

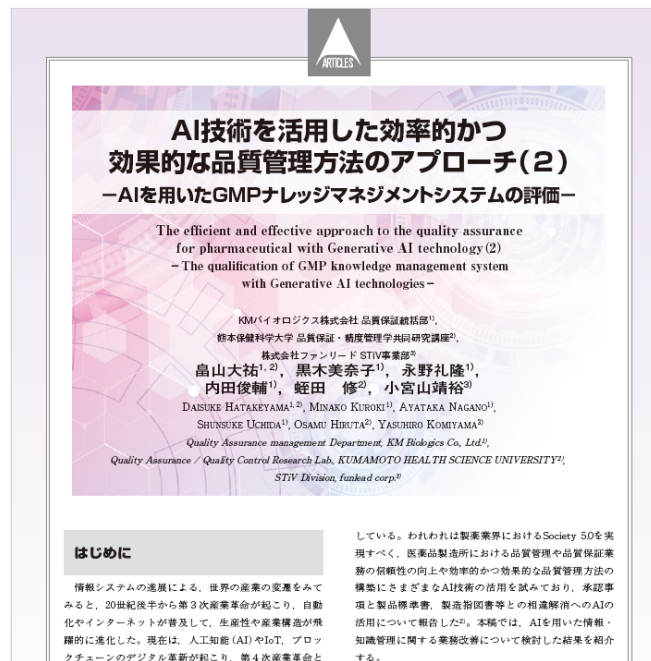
報道関係者各位

2024年8月1日  
株式会社ファンリード

## 生成 AI 活用プラットフォーム「STiV」の 医薬品製造の品質管理への効果に関する論文が 「PHARM TECH JAPAN」に掲載

株式会社ファンリード(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:小林 慶一、以下「ファンリード」)が提供する生成 AI 活用プラットフォーム「STiV(スティーブ)」によって、医薬品製造の品質管理・品質保証のナレッジマネジメントを効率化した事例が、製剤技術と GMP の最先端技術情報誌「PHARM TECH JAPAN」2024年8月1日号に論文として掲載されました。

詳細: <https://www.jiho.co.jp/magazine/ptj/tabid/164/Default.aspx>



出典:「PHARM TECH JAPAN」2024年8月1日

本論文は、KMバイオロジクス株式会社 品質保証統括部、熊本保健科学大学 品質保証・精度管理学共同研究講座、株式会社ファンリード STiV 事業部の共著であり、医薬品製造所における品質管理・品質保証業務の信頼性向上や効率的かつ効果的な品質管理方法構築に対しての、AI 技術活用を検証することを目的としています。情報・知識管理の業務改善における STiV 活用の結果として、以下の内容を掲載しています。

- ・ STiV と汎用生成 AI の回答の信頼性の比較
- ・ STiV の使用効果

上記の結果を踏まえて、本論文では、STiV が「薬機法・GMP 省令等の法規制における膨大な情報一元管理」及び「GMP 活動に従事する従業員にとっての最新情報へのアクセス性の向上」に有効であることが示されています。

#### **[本論文の書誌情報]**

掲載誌：「Pharm Tech Japan」2024 年 8 月 1 日号、株式会社じほう発行

<https://www.jiho.co.jp/magazine/ptj/tabid/164/Default.aspx>

論文タイトル：「AI 技術を活用した効率的かつ効果的な品質管理方法のアプローチ（2）- AI を用いた GMP ナレッジマネジメントシステムの評価 - 」

共著者の所属：KMバイオリジクス株式会社 品質保証統括部、熊本保健科学大学 品質保証・精度管理学共同研究講座、株式会社ファンリード STiV 事業部

#### **[STiV について]**

■知識経験・時間価値を最大化する生成 AI 活用プラットフォーム「STiV」サイト

<https://www.stiv.jp/>

■導入事例掲載：KMバイオリジクス株式会社 品質保証統括部

『チャットボットや一般的な生成 AI を超える効果！ STiV 開発へのリクエストで品質管理業務における「経験・知識の標準化」を実現』

<https://www.stiv.jp/case/002/>

#### **株式会社ファンリード 会社概要**

2013 年設立、太陽ホールディングス株式会社（東証プライム上場）の連結子会社。DX 推進やスマート農業、スマートファクトリーなど新たな IT のあり方を提案するサービスに取り組んでいます。

代表取締役社長：小林 慶一

設立：2013 年 3 月 26 日

所在地：東京都豊島区西池袋 1-11-1 メトロポリタンプラザビル 15 階

会社 HP： <https://www.funlead.co.jp/>

---

#### **本件に関するお問い合わせ先**

株式会社ファンリード 広報担当

TEL：03-5656-0055

Email：[pr-marketing@funlead.co.jp](mailto:pr-marketing@funlead.co.jp)